

平成30年度 全期 指導計画・評価計画表 【 3年生 家庭科 】 指導者名： 唐木 洋子

観点 ① 生活や技術への関心、意欲、態度 ② 生活を工夫し創造する能力 ③ 生活技能 ④ 生活や技術についての知識、理解

学習単元	観点	単元の評価規準（学習評価表）	具体的評価規準（おおむね満足 B）	評価方法・場面	弱点克服
・家族・家庭と子どもの成長 4月から1月 ・遊び道具の製作	①	・幼児に関心をもち、意欲的に学習活動に取り組み、幼児の遊びや幼児の発達と家族との関わりについて考えようとしている。	・幼児の観察や遊び道具の製作に意欲的に取り組んでいる。 ・幼児の遊びや遊び道具、遊びと発達との関わりについて考えようとしている。 ・子供が育つ環境としての家族の役割について考えようとしている。	・授業態度 ・プリント提出 ・作品 ・定期試験 ・ファイル	・未提出者連絡 ・個別指導
	②	・幼児の遊びや幼児の発達と家族との関わりについて課題を見付け、その解決を目指して自分なりに工夫し創造する。	・幼児の心身の発達に適した遊びや遊び方について、自分なりの工夫をしたり新たな方法を考えたりしている。		
	③	・幼児の遊びや幼児の発達と家族の関わりについて観察・調査したことをまとめたり、発表したりすることができる。	・幼児の遊びや幼児の発達と家族の関わりについて観察・調査したことをまとめたり、発表したりすることができる。		
	④	・幼児の遊びや幼児の発達と家族の関わりについて基礎的な知識を身につけている。	・幼児にとっての遊びの意義について理解している。 ・心身の発達の概要を理解している。 ・幼児の発達を支える家族の役割について理解している。 ・基本的な社会習慣の形成の重要性について理解している。		
・手作り絵本製作 ・手作りおやつ調理 11月～3月	①	・調理や会食について関心を持ち、主体的に学習活動に取り組み、食生活をより良くしようとする。	・自分の食生活を振り返り、課題を見付けようとしている。 ・会食の計画や実践に意欲的に取り組んでいる。	・実技態度 ・ファイル ・提出作品	・未提出者連絡 ・個別指導
	②	・食生活を見直し、調理や会食に関する課題を見付け、その解決を目指して自分なりに工夫し創造する。	・食生活を改善したり一層豊かにするために、日常食や地域の食材を生かした調理について課題を持ち、自分なりの工夫をしたり新たな方法を考えたりしている。 ・会食の目的に応じ、課題を持って計画や実践を工夫している。		
	③	・調理や会食に必要な基礎的な技術を身につけている。 ・会食の目的に応じ、献立、飾り付け・小物を計画することができる。	・会食の目的に応じ、献立、飾り付け・小物を計画することができる。		
	④	・会食の目的に応じて、必要な基礎的な知識を身につけている。	・課題を設定し、会食に合った飾り付け食事を計画することができる。 ・協力し、衛生や安全に気をつけて実習を行うことができる。 ・食事のマナーに気をつけ、会食を楽しむことができる。		

